

観音山

平尾小学校だより
第11号
令和8年2月4日



【3学期 始業式】

人権講演会 1月22日



今年度も山口力先生をお迎えして3年生以上を対象に人権講演会を行いました。山口先生には毎年、平尾小に来ていただいております。子どもたちも楽しみにしています。今年は「忘れもの」というタイトルでラインでの友だちとのトラブルを例にして、人間関係において大切なことを分かりやすくお話していただきました。「みんなならどうする？」という問いかけに積極的に手を挙げて発言するなど、自分のこととして考えながら真剣にお話を聞くことができました。

- ・大きくなったら友だちとラインをすと思うけど、ラインだと顔が見えないから気をつけたい。あと、ゲームやテレビの見すぎはだめだから、少し気をつける。あと、友だちに「ありがとう」というのをわすれないようにしたい。(3年 Sさん)
- ・思いやりや自分の気持ちをしっかり伝えようという思いを大切にしようということを今回の「わすれもの」が教えてくれました。自分がもし、A・B・C・Dの誰かの立場だったら、「変顔するのやめようよ」とか「本当にいいの?」とか言えるのかな、と思いました。それがCならさらに言いづらくなるのではないかと。だから僕は悪化する前に話をそらしたり、我にかえる話をしたりしようと考えられるようになりました。友達とのつき合い方をさらに気をつけようと思いました。(6年 Kさん)
- ・わたしは「失敗」は失敗ではなく、失敗を恐れたときが本当の失敗だ、という言葉がすごく心にさざりました。バスケしていて失敗を恐れて怒られたことが最近あったので、それは本当の失敗だったということが分かりました。これからは自信をもって失敗を恐れなくていいというひとつの目標ができました。これからもたくさん失敗してそれを成功に変えます!(6年 Aさん)

*1月29日に予定しておりました、学校公開日(授業参観)はインフルエンザの流行のため、中止しました。この日のために、お仕事などのスケジュールを調整していただきお家の方もたくさんいらしゃったと思います。申し訳ございませんでした。

